



発行
第7偵察隊
OB会

「新年のご挨拶」

第七偵察隊長 二等陸佐 古井 仁志

第七偵察隊の皆さん、ご家族の皆様、OB会をはじめ賛助会員の皆さま、新年あけましておめでとございます。年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、三月末の増強改編や、数多い新隊員の配置等により、全国各地から多数の隊員が加わり、第七偵察隊として新たな一歩を踏み出した一年でした。このため、冬季戦技(十一連隊合同)、八十一ミリ迫撃砲射撃(二十八連隊合同)、戦車射撃(第七師団主催)、小銃分隊バトラ戦及び分隊戦闘射撃等の各種競技会を企画又は参加し、技能向上を図りながら、団結強化に努めて参りました。また、北部方面隊内の四個偵察隊を主体とした合同訓練を立ち上げ、八七式偵察警戒車射撃、レーダ・センサ、オートバイ、水路潜入等についても、切磋琢磨しながら練度向上を図ってまいりました。

この間、OB会や賛助会、ご家族の皆様から数々の励ましやお支えをいただきましたお陰で、厳しい訓練を乗り越え、実りある成果を得ることができたものと考えております。この場を借りて、厚く御礼を申し上げます。

さて、令和七年も我が国周辺の安全保障環境の厳しさが増すとともに、自然災害等も油断できない状況が継続し、国民の皆様が益々高まる一方、防衛費増加に伴う厳しい目も予想されます。このため、健全な部隊を維持しつつ、事が起れば直ちに即応し、任務を遂行できる真の実力を養い続けることが、今まで以上に重要となります。これらを肝に銘じ、今後も「即動必遂」出来る精強な第七偵察隊の育成に邁進する所存ですので、引続き応援いただければ幸いです。

結びに、第七偵察隊に関わる全ての皆様のご健勝とご多幸を祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。



新年の朝礼時において
今年の一文字は「成」

「新年のご挨拶」

OB会長 清水 英明

第七偵察隊の隊員、OB会員並びにご家族の皆様、そして賛助会員皆様、新年明けましておめでとございます。

平素よりOB会の活動へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。OB会を代表いたします。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、令和六年はOB会として新たに二名の新会員をお迎えしましたが、OB会長としまして、とても心強く嬉しい限りです。令和七年もOB会設立の目的であります「会員相互の連携・親睦と七偵の発展に寄与する」を実践すべく活動してまいりますので積極的なご入会とご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、令和七年がご健康でより良い一年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



7偵OB会忘年会において
「OB会長清水氏」

「新年のご挨拶」

先任上級曹長

木村 幸樹

新年明けましておめでとございます。第七偵察隊の隊員そして日頃から第七偵察隊に温かいご支援ご協力を頂いておりますOB会、賛助会員とご家族の皆様におかれましては幸多き新年を迎えられた事、心からお慶び申し上げます。

昨年の七偵は、増強改編を経て大幅に人員が増え、特に新隊員をはじめとする若者が多い部隊となりました。はつらつとして元気がある半面、部隊としての練度をしっかりと維持・向上していく必要性を感じております。隊員家族の皆様、OB会員、賛助会員及びご家族の皆様には引き続き変わらないご支援・ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

最後になりますが、皆様にとって今後も良い一年でありますことをお祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



お馴染みの劇団長
「木村准尉」

「新年のご挨拶」
副隊長
三等陸佐 小野 歩

第七偵察隊隊員ご家族、O
B会、賛助会員及び関係部隊
の皆様、新年明けましておめ
でようございます。
昨年、隊は各小隊及びGP（
戦車、小銃、迫撃砲）の訓練、
特に射撃訓練を重視して隊検
閲受閲年度よりも遥かに忙し
い程に訓練に没頭し、着実に
練度向上を図れたものと確信
しております。
今年度においても、東千歳
駐屯地正門に掲げてある「我
らここに励みて、国安らかな
り。」にあるよう、副隊長とし
て隊長を的確に補佐し、隊員
が訓練に没頭できる勤務・生
活環境及び部隊の雰囲気作り
に精進し、昨今の情勢に対す
る抑止・対処態勢を確立させ
ていきたいと思っております。
引き続き、旧年同様のご理解
及びご支援を賜りますようお
願致します。



「新年のご挨拶」
情報幹部
一等陸尉 西田 昌弘

第七偵察隊関係各位の
皆様、新年あけましてお
めでようございます。
昨年偵察隊は、令和6
年度偵察部隊合同訓練R
CV分隊戦闘射撃におい
て「優勝」を果たすととも
に各小隊訓練検閲及び隊
本部を含めた練成訓練を
実施し戦闘偵察部隊とし
ての練度向上を図る一年
となりました。
今年偵察隊は、再来年
度(令和八年度)の隊訓練
検閲受閲に向けた練成を
重視する年となると認識
し訓練に励んでまいりた
いと考えております。こ
のために、隊員ご家族の
ご理解とご協力またOB
と賛助会の皆様からのご
鞭撻を賜りますようお願い
申し上げます。
最後に皆様のますます
のご健勝とご多幸をお祈
りいたしまして新年のあ
いさつとさせていただきます。



令和七年 第七偵察隊 “始動！！”

「戦闘・戦術訓練」
新年最初の熱き戦い

隊は、令和七年一月十六日、澄
んだ青空の下、新年最初の部隊
訓練「戦闘・戦術訓練（小隊対抗
雪合戦）」を実施した。
雪合戦とはいえ、各戦闘隊長
は任務分析や見積りを立てて計
画を作成し、命令下達及び戦闘
指導を実施して、様々な熱き闘
いを繰り広げた。
また、本戦闘訓練に第七化学
防護隊の精鋭十二名が参加を
し、部隊間の交流及び融和協調



「新年の隊集合写真 令和7年1月14日撮影」

を図る等、激しい戦いの
なかにも楽しく訓練を実
施した。
勝敗については、本部
付隊が「優勝」、電子偵
察小隊が「準優勝」と戦
闘小隊チームをことごと
く撃破し、最下位決定戦
では第三戦闘偵察小隊
A、Bチームが競う事と
なった。
これにより第三戦闘偵
察小隊が各期の交通安全
運動を実施するという事
で本大会は幕を閉じた。



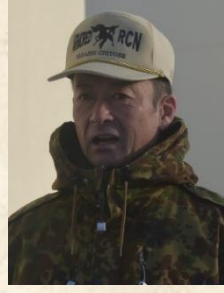
1年間交通安全当番
の第三戦闘偵察小隊

- 優勝 本部付隊
- 準優勝 電偵小隊
- 公安連 3小隊
- 当番

付隊を優勝へ導いた藤原2曹

「銃剣道訓練隊を担任して」
電子偵察小隊長
准陸尉 大島 隆行

新年明けましておめでと
うございます。
昨年から年間を通して銃剣
道集合訓練を実施できること
は、隊長をはじめ隊員皆様
のご理解と支えがあつてのこと
だとありがたく思つていま
す。
今年一月から、銃剣道集合
訓練を実施して三月二十二、
二十三日に実施される全道大
会を目標に、「目指せ全道ベス
ト四」を合言葉に銃剣道訓練
隊一同必ず強くなって上位に
食い込めるよう努力してい
く所存です。
また全道大会までに千歳支
部大会及び機甲大会の各種大
会もありますので応援のほど
よろしくお願い致します。
また、年頭行事での部隊訓
練、戦術戦訓(雪合戦)の
話を少々。頭と身体を休暇モ
ードから戦闘モードへと徐々
に戻すには丁度よく楽しい訓
練となりました。
電子偵察小隊については、
決勝戦まで順調に勝ち進み、
決勝は本部付隊と対戦しまし
た。勝負の駆け引きで付隊チ
ームの勢いを止めることができ
ず、結果については準優勝
ですが、本年も楽しく良いス
タートとなりました。



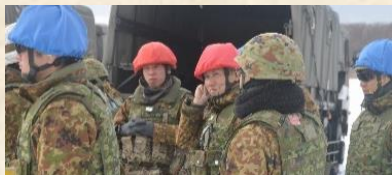
小銃グループ対抗競技会

(各個・分隊戦闘射撃の部)
一年の練成成果の集大

隊は、各個戦闘及び分隊戦闘射撃のレベルを上げるため一年を通じ練成と射撃実施規定の見直し・修正等を繰り返し行い、令和六年十二月十五日、その集大成として小銃分隊による各個・分隊戦闘射撃の競技会を実施した。

特に各個レベルでは安全かつ迅速な銃操作、そして分隊間の確実な連携要領、迅速な目標への前進、そして目標制圧までを一年間演練してきた。そして成果については若年隊員でも安全迅速な銃操作を行うことができるまでに練度を向上することができた。

元七偵副隊長で、現OB会長である清水様も視察研修に来ていただき、現役時代の熱い思いを隊員に声掛けする等、激励の言葉をいただいた。



- 第一位
第二戦闘偵察小隊
- 第二位
第三戦闘偵察小隊
- 第三位
第一戦闘偵察小隊



小銃グループ対抗競技会

(野戦の部)
分隊長の采配が
勝負の明暗を分ける

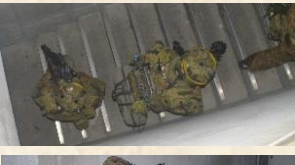
令和六年十二月十六日、各戦闘小隊のバトルP対抗戦を実施した。

各戦闘隊長(分隊長)は攻撃と防御に分かれて、METT-Tに基づき敵及びフィールドを考察して作戦をたて、戦況に際した熱い戦闘を繰り広げた。制限時間四十分の間で双方敵を全滅させるか、もしくは防衛の核心を攻め落とすかを守り切れるかが勝敗を分ける。第一戦闘偵察小隊の小銃GPは攻めも守つても、最終戦況を掴み、素晴らしい戦果をあげ、四勝無敗で完全優勝を収めた。

- 第一位
第一戦闘偵察小隊 四勝無敗
- 第二位
第二戦闘偵察小隊 一勝三敗
- 第三位
第三戦闘偵察小隊 一勝三敗
(残存勢力が少なかったため)



小銃グループ訓練
(市街地戦)
 夜間での施設内近接戦闘の難しさが今後の課題



「暗視装置を使用し施設内掃討の任務を有する分隊」



「暗闇においても行動ができるよう昼間訓練で行動を確認する分隊」



令和六年十二月十六日、各戦闘偵察小銃分隊による市街地戦闘訓練を実施した。

昼間の明るい状況で練成し、その後暗視装置を使用して夜間の戦闘訓練を実施した。

夜間での室内戦闘は細心の注意を払い、無声指揮で暗闇を検索しなければならず、若年隊員や経験が浅い隊員については非常に難しい訓練であった。

今後、問題点を改善し夜間における市街地戦闘についても練度向上を目指す。

「小銃PJを担任して」
 第一戦闘偵察小隊
 一等陸尉 谷川 徹



新年明けましておめでとうございます。良き新春迎えられたこと心より喜び申し上げます。

昨年三月から立ち上げたPJ六名は、本部付隊空偵班平田一曹を核心として、四月から第七偵察隊独自の射撃訓練基準作成に向けて、月に一回の射撃による射撃技術の向上及び富士学校普通科部が担任するAASAM研修による識能向上を図って参りました。

次年度以降に射撃練度が継続させられるような態勢を整えていきたいと思っております。引き続き、ご支援ご指導等お願い致します。

最後に皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

小銃PJチーム
 世界レベルで射撃技術を競う部隊を研修



「AASAM隊員との意見交換会の様子」



「どんな状況でも正確・迅速に射撃を行うAASAM隊員」

隊は小銃分隊の各種状況に応じた射撃練度の向上を目的として小銃プロジェクトチームを立ち上げ、通年で射撃を実施している。

そして令和六年九月八日から十三日の間、富士学校普通科部が担任するAASAM訓練隊を研修し、隊の小火器射撃基準を作成するための資を得るため研修させていただきました。

また、意見交換の場をもうけ交流を深め、非常に意義のある研修となりました。

七偵を支える
『漢達』



「競技会を応援する漢達」



「不具合に対応する漢達」



「常に万全の態勢をとるDS」

第七偵察隊が訓練する上で絶対に欠かすことのない部隊がいる。

『第七後方支援連隊偵察直接支援隊』である。

ここにその漢達の活躍を紹介します。

「新年のご挨拶」
 後方幹部
 2等陸尉
 長谷川 浩

新年あけましておめでとうございます。第七偵察隊隊員とご家族の皆様、OB会員及び賛同会員の皆様におかれましては、幸多き新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は初めて後方幹部として勤務し各種訓練に参加しました。

特に小隊検閲、各種演習等に参加し後方勤務を行いました。その中で、長距離機動訓練間の燃料補給、ヘリコプターからの物資投下等大変成果のある訓練を実施し練度向上を図りました。これはひとえに皆様方のご支援及びご協力のおかげであります。

また、車両整備のため忙しい中整備を行っているDSの皆様感謝を申し上げます。

本年も引き続き隊の更なる発展のためにできる限り貢献していきたいと思っております。

令和6年度師団戦車射撃競技会

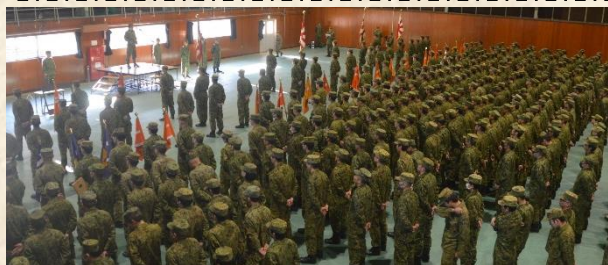
練成を重ねて挑むも一歩及ばず

令和六年十二月四日から十日で実施された、令和六年度師団戦車射撃競技会に二個戦車小隊を編成し参加した。

昨年との競技会結果を踏まえて練成計画を見直し、戦車射撃合宿を計画する等、射撃練成訓練を長期的かつ集中して練成する基盤を多く確保して、競技会に挑んだ。

目標としていた得点には届かず、今年についても悔し涙をのむ事となったが、ようやく機動連隊と戦える練度に到達することができた。

次年度についてはこの悔しさをバネに入賞を目指して訓練に邁進し、引き続き練度向上を図る。



師団戦車射撃競技会「開会式」

1小隊 松田1尉 決戦日12月9日

1小隊のクルー



「一発に祈りを込めて」



「戦車Gp長として」

第三戦闘偵察小隊

一等陸尉

松田 洋和

一昨年の八月から戦車Gpを担任して二回目の新年を迎えました。昨年一年を振り返り、私の心に大きく残ったのは、昨年十二月に実施されました戦車射撃競技会です。

令和五年八月に上番して、私の部隊勤務で初めての戦車乗員として二か月間必死に練成して方面戦車射撃競技会に臨みましたが、二七〇/三九位と非常に悔しい思いをし、打倒戦車連隊を誓い、この一年間練成してきて、九〇/三二位にのし上がる事ができました。

ようやく戦車連隊と渡り合える圏内が見えてきて、今年は三位内に入賞できるよう引き続き邁進していく所存ですので、変わらぬ応援、ご協力をお願い致します。



2小隊 米陀曹長 決戦日12月7日

2小隊のクルー達

令和6年度 師団戦車射撃競技会成績

- 1位 72TK4C 〇 1小隊
- 2位 72TK2C 〇 2小隊
- 3位 73TK1C 〇 1小隊
- ・
- ・
- ・
- 9位 第7偵察隊 1小隊
(松田1尉小隊)
- ・
- ・
- 28位 第7偵察隊 2小隊
(米陀曹長小隊)
- ・
- 32位



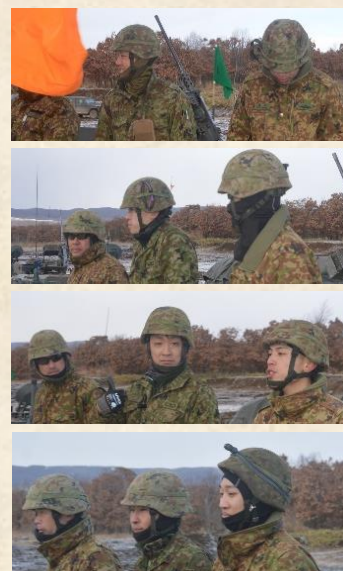
「円陣組んで闘志を鼓舞」



「小隊を送り出す隊員」



「緊張の米陀小隊長」



「迫撃砲GPを担当して」
第二戦闘偵察小隊長
南 憲明

新年明けましておめでとう
ごさいます。第七偵察隊御家
族、OB各位の皆様におかれ
ましては、新春を晴々しい気
持ちでお迎えのこととお喜び
申し上げます。

昨年三月に第二戦闘偵察小
隊及び、迫撃砲GP担当小隊
長として配置され、小隊とし
ては新隊員、転入者を含め三
十四名、迫撃砲GP二十四名
とそれぞれ規模も大きくなり
小隊及びGPの各隊員の協力
を受けつつ、あるべき姿を模
索し、基本的な事を積み重ね
てきました。

特に迫撃砲GPについて年
間を通じて数度にわたる練
射撃を実施し、集成的迫撃砲
隊として射撃練度の向上を図
り、昨年十一月に実施された
第二十八普通科連隊の迫撃砲
競技会に参加しました。結果
「優勝」は逃したものの、集
成迫撃砲小隊としての練度は
高いものであることを確認す
ることが出来ました。

本年は、二月の小隊検閲及
び三月の総合戦闘射撃を目標
と定め小隊一丸となり任務を
完遂するとともに、練成訓練
を主体に更なる練度向上を図
り、精強な部隊・隊員の育成
を図ってまいります。

最後にOB各位、御家族皆
様のご健勝とご多幸を祈念す
るとともに本年も変わらぬご
支援ご協力を賜りますよ
うお願い申
し上げ新年
の挨拶とさ
せていただ
きます。



「通年で射撃予習を実施し
て、練度向上を図る迫撃砲分
隊」

令和六年度 八十一ミリ迫撃砲射撃競技会

ベストを尽くすも普通科連隊の
高い実力の前に敗れる

第七偵察隊は、令和六年度当初から八
十一ミリ迫撃砲射撃競技会において、普
通科にも負けない射撃を目指し、通年で
昼夜問わず射撃予習及び実射訓練を実施
してきた。
きたる令和六年十一月二十八日、上富
良野演習場において第二十八普通科連隊
が計画する八十一ミリ迫撃砲射撃競技会
に参加をした。
競技会では当初、陣地潜入から射撃準
備完了までを競い、射撃の部では速度と
精度を競い採点された。
結果は第二十八普通科連隊に敗れはし
たが、今回の反省点を是正するとともに
に、次回の競技会でリベンジする事を誓
った。



「泥まみれだが集中力が切れる事はない！」

「上富良野演習場で実弾訓練を実施中の迫撃砲分隊」



「迫撃砲分隊をけん引してきた丹野曹長」

令和六年度迫撃砲射撃競技会 11月28日 上富良野演習場



「本競技会を主催した第二十八普通科連隊長 廣山一佐(右)」

「状況開始1分前」

- 第二十八普通科連隊
迫撃砲射撃競技会結果
- 第一位 二八普連一中隊
 - 第二位 二八普連三中队
 - 第三位 二八普連二中队
 - 第四位 第七偵察隊

八十四ミリ無反動砲射撃

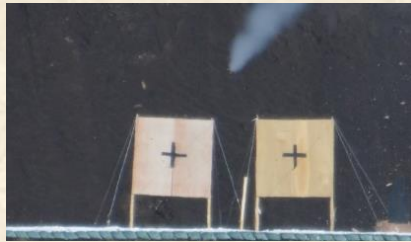
雪の降りしきる然別演習場
において二日に渡り実弾射撃



「弾薬を管理している後方幹部長谷川2尉と遠藤1曹」

隊は、令和六年十二月一日及び二日の二日間、然別演習場において砲手練成・検定射撃を実施した。特に若年隊員に対して実弾射撃における射撃要領及び弾着の修正要領を演練することが出来た。

また、各種弾薬の測合及び効果について確認することができた。



「命中し爆散するWC的」



前方銃・小銃孔射撃訓練

装甲車内からの小銃射撃

隊は、令和六年十一月六日、七三式装甲車（通称七三A P C）の前方銃射撃及び小銃孔射撃を実施した。小銃孔からの実射訓練は実施の機会も少ないが、隊で保有している装備車両の機能を發揮するには必要な訓練となる。



「小銃孔から目標を確認」



「小銃孔を開放し車内から射撃する」



「前進中敵を発見した際、射撃を行いながら後退する様子」

手榴弾投てき訓練

若年隊員は
緊張の趣で射撃訓練

隊は、令和六年十月十八日東千歳射場（手榴弾投てき訓練場）において手榴弾射撃訓練を実施した。手榴弾射撃は非常に危険が伴う訓練であるため、弾薬陸曹による弾薬教育、射撃訓練においては擬製弾を用いた予行及び不測事態が起きた場合の対処要領を演練し、緊張感をもって訓練を実施した。



「手榴弾を投てきする隊員」



「破片効果を確認」



「不測事態に対して何度も予行を実施」



「取扱いについて射撃部隊に教育を行う弾薬陸曹」

令和六年度秋季

演習場定期整備

演習場整備も訓練の場「万事作戦」

隊は、令和六年十一月九日から十一月十四日の間、令和六年度秋季演習場定期整備を実施した。整備実施前に降雪に見舞われ整備は難航するかと思われたが、天候も回復し雪も解けて、予定通り「我々の道場」を整備することができた。

この間、作業隊長は、命令によって指揮下部隊を統制して作業を行っていた。

また、後方の隊員による炊事を実施して、隊員達の連日の作業で疲れた心を癒す伝統の「七偵こだわりカレー」を隊員に提供し指揮の高揚を図ることができた。



「七偵名物 こだわりカレー」



生存自活訓練

若年隊員のサバイバル

最後は美味しく魚を食す

隊は、令和六年十一月十四日、若年隊員に対して生存自活訓練を実施した。当日は、少数精鋭のスペシヤルフォースを編成して、食材になる魚を調達した。じ後、各人で準備した刃物で魚を捌き、各々魚を食していた。

訓練に参加した隊員には魚を捌く事が初めての者もあり、うまく捌いて美味しく食した隊員、そうでない隊員と様々だが、今回の訓練は貴重な体験をすることのできた意義のある訓練となった。



「悪戦苦闘する隊員達」



ドローン操作訓練

様々な場面において

実用性のある器材

隊は、即動任務に就く隊員を対象に通年で災害用ドローンの取扱要領及び操作訓練を実施している。併せて映像伝送装置の接続要領も教育して災害時での運用・実効性の向上を図っている。

ドローンは小型・軽量で持ち運びが容易であり、災害時において迅速な被害状況の確認及び情報収集を行うことができる。

今後とも様々な状況に対応できるように練度向上を図る。



「夜間訓練の様子（飛行はなし）」



「RCV射撃競技会

二連覇への抱負」

斥候小隊長

三等陸尉 高橋 健二

新年あけましておめでとう
ございます。

年頭のご挨拶に代えまして、
令和六年七月三十日に北大演
島松地区第二戦車射場で実施
された令和六年度RCV射撃
競技会についてお話をさせてい
たきます。

斥候小隊長は前年度末から今
年度の競技会での優勝を目指
して射撃訓練を継続して実施
し、運動と射撃能力向上及び車
両の連携要領を向上するため
に研鑽を重ね、分隊長小山一曹
の元、分隊が一丸となって、念
願だった優勝の成果を挙げる
ことが出来ました。

次年度の競技会に向けての
抱負は、「二連覇を成し遂げる
ことにこだわり続ける」

です。そのためにも到達目標が
どれくらいなのかをしっかりと
見極め、到達するまで困難が続
いても
追求し続け
ていきたい
と思えます。



第三次隊集中訓練

道東から道央にかけて
長距離機動訓練実施！

隊は、令和
六年九月二十
三日から二十
六日の間、第
三次隊集中訓
練を実施し

た。隊本部及び
本部付隊に指
揮幕僚活動及
び段列機能の
練度向上を図
るとともに、
斥候小隊長は長
距離機動間における前進経
路の偵察・妨害の克服を、
通信班は中継
機動を演練し
て、小隊・班訓
練検閲時の是
正事項の改善
を図った。

また、東千
歳演習場に前
進した本部付
隊は、救護所
開設の為、掘
開作業をしつ
つ警戒任務を
実施した。



「7飛と調整する
空偵副班長」



「幕僚活動の様子」



「情報戦場準備」



「救護所開設のため掘開
作業中の本部付隊」



「経路偵察準備」



「道央地区へ前進中」



「状況報告中の情報陸曹」



「救護所設置完了」

「本部付隊長に上番して」

本部付隊長

一等陸尉

五十嵐 一喜

新年明けましておめでとう
ございます。隊員ご家族、
賛助会員及びOB各位の皆
様におかれましては、よき
新春をお迎えのことと、お
慶び申し上げます。

令和六年八月一日に本部
付隊長に上番以来、各種状
況に応じた段列行動が実施
できるとく三回の付隊訓
練及び通信班検閲を受閲す
る等、付隊の練度向上を実
施してまいりました。

本年も一月末の付隊訓練
を皮切りに年度を通じて効
率的かつ効果的な訓練実施
を着眼として付隊隊員一丸
となり訓練及び業務に邁進
して行きたいと思えます。



師団戦車長距離機動訓練

千歳・苫小牧間を戦車で公道走行

第七偵察隊は令和六
年十一月六日、第七師団
が実施した師団戦車長
距離機動訓練に参加し
た。

六日二十一時頃、東千
歳駐屯地を発進し、苫小
牧市までを公道機動し
て折り返し、東千歳駐屯
地に帰隊した。



「正門を通過する90式戦車」



「公道を機動中の90式戦車」



「機動中の戦車を車窓から撮影」



「機動が終わり燃料補給を実施」

**令和六年度
陸士特技課程「偵察」
『初級偵察教育開始!』**

隊は、令和六年十月十五日
から十一月二十九日の間、斥
候員として必要な知識と技能
を修得させるため、二十八名
の若き隊員に対し、陸士特技
課程「偵察」を実施した。
厳しくも愛情たつぷり指導
する助教達、その助教を取り
まとめる親父役の教官(三浦
曹長)、そして仏の主任教官
(高橋三尉)で教育は始まる
のだった。



「隊旗授与」



「担任官 隊長 古井 2佐」



「初級偵察訓練開始式」 10月15日撮影



「課目：監視哨」



「鬼の助教衆」



「皆の親父 三浦曹長」



「仏の主任教官 高橋三尉」



「まずは地図の見方とコンパスの使用について」



「課目：基礎爆破」



「教育の定番！非常呼集！！」

令和六年度の新隊員を紹介

第二戦闘偵察小隊



平本 1士



倉本 1士



大迫 1士



和賀 1士



飯島 1士

第一戦闘偵察小隊



米本 1士



坂口 1士



田所 1士



左谷野 1士

第三戦闘偵察小隊



高橋 1士



高津 1士



菊地 1士



田代 1士



山岸 1士



中村 1士

令和六年十月一日、今年度の新隊員二十三名が着隊をした。個性豊かな若者たちが初々しくも堂々と披露し、最後は相互に敬礼を交わした。新たな偵友を迎えた。

本部付隊



渡邊 1士



島倉 1士



安居院 1士



長田 1士

斥候小隊



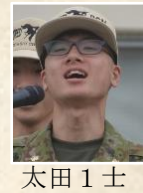
山下 1士



川壘 1士



柚木 1士



太田 1士



「表彰を受ける米本一士」



「隊旗返還」



「修了式後撮影」 令和6年11月29日

令和六年十一月十八日、全ての課目を修了し、はれて偵察隊員となった二十六名の若者達。辛く厳しい状況や、助教の叱咤にも負ける事なく同期と苦難を乗り越え、無事この日を迎える事となった。

教育修了時の隊員達の表情は教育前とはうって変わって変わり自身に満ち溢れていた。隊員達の今後益々の活躍ぶりに期待をする。そして教官・助教の方々、大変お疲れ様でした。

**令和六年度
陸士特技課程「偵察」修了式**

同期と力を合わせて苦難を乗り越え、無事教育修了式を迎える



令和七年一月二十三日、東千歳駐屯地において、令和六年度二十歳の集いが実施され、第七偵察隊からは十五名の隊員がめでたく成人を迎えました。副師団長からお祝いの言葉を頂き、成人者達は凛とした表情でお話を聞いていました。

また、行事後半では野外において『M B R S V s 新成人』の綱引きを行い、全力で盛り上がっていました。

駐屯地成人行事

成人を迎えて凛とした表情の新成人達

- 橋本 魁星 「粉骨碎身」
- 小林 真大 「百折不撓」
- 塩沢 瑠喜亜 「不撓不屈」
- 田内 皇丞 「雲外蒼天」
- 志村 和彰 「磨穿鉄硯」
- 五十嵐 智紀 「獅子奮迅」
- 奥 亮介 「七転八起」
- 寺戸 結哉 「捲土重来」
- 荒井 優衣 「勇猛精進」
- 宮地 優音 「無我夢中」
- 今川 誠 「全身全霊」
- 伏谷 愛斗 「精励恪勤」
- 片桐 優太 「日々感謝」
- 木村 春樹 「一新紀元」
- 野沢 悠 「雪中松柏」
- 「胸に刻んで頑張れ！」



成人者の抱負

若人達の決意を四字熟語で表してみた！

《 O C S ・ S L C 試験合格者 》



人材育成について
人事幹部
二等陸尉 田中 修一

第七偵察隊の隊員の皆様、ご家族の皆様、そしてOB会の皆様をはじめ賛助会の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年三月より人事幹部に上番しております田中二尉です。人事業務に携わるのは初めてであり皆様にご迷惑をお掛けしながらではありますが、日々の戦闘力の維持及び増進に励んでおります。

現在第七偵察隊は古井隊長の指導の下、人材育成に力を入れております。人材こそ部隊の力の源であります。人材こそ部隊の力の源であります。人材こそ部隊の力の源であります。人材こそ部隊の力の源であります。



苫小牧支社
千歳恵庭営業部

組織長

西谷 幸子

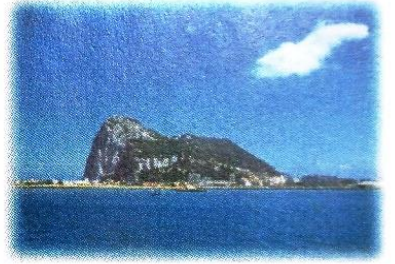


大樹生命保険株式会社

(三井住友海上火災保険株式会社 代理店)

〒066-0077 千歳市上長都1117-2 北海道パナホームビル3階
電話：0123-23-3258 FAX：0123-22-4685
E-mail：sachiko_nishiya@taiju-life.co.jp

ジブラルタ生命は、
お客さま一人ひとりを大切に
心に届くサービスを
ご提供いたします



ジブラルタ生命保険株式会社

札幌東支社 千歳第一営業所

〒066-0009 北海道千歳市柏台南1-3-1

千歳アルカディア・プラザ 3F TEL:0123-22-6813

明治安田生命



苫小牧支社

千歳営業所

岸田 玲美奈



明治安田生命保険相互会社

〒066-0064 千歳市錦町2-10-2
TEL:0123-23-2313 会社携帯:080-8603-6971
FAX:0123-23-1952
会社E-mail:remina.gotouda0211@ad.meijiyasuda.co.jp
損害保険もお取り扱いいたします

明治安田生命はJリーグLPGAを支援しています



日本生命保険相互会社

札幌支社 千歳中央営業部

〒066-0062

千歳市千代田町6-2-3

日本生命千歳駅前ビル2階

TEL:0123-23-9166

携帯:070-2475-4900



栗野 由美子



↑ご連絡はこちらから

七偵察担当として皆様のお役に立てるよう頑張ります!

001-20-287

第一生命株式会社

一生涯のパートナー

第一生命

札幌総合支社 札幌コンパインク*営業室
千歳第一オフィス

Dai-ichi Life Group

ご加入の生命保険に関する照会は
コレクトセンター 0120-157157
でも承っております

秋山 千雛

〒066-0062

千歳市千代田町4-14 千歳第一ビルディング 5F

TEL:050-3782-0304 FAX:0123-23-1928

※お問い合わせの際は「050」からおかけ下さい

携帯:070-3055-1053

生涯設計デザイナー1級



※担当 左)小倉 望 右)中村 美樹



Hello Kitty

保険のご相談は私たちに任せください

富国生命保険相互会社 札幌支社 恵庭第一営業所
〒061-1424 恵庭市大町3丁目2-4 ☎ 0123-33-9410

人と人の間に
フコク生命
THE MUTUAL

©2024 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L645841 「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

©広-003-0132 (2023.11.30)

毎日のことから 栄養・バランス をご提案します。

フレッシュランチ39

札幌店



TEL 011-871-7900

FAX 011-871-7901

MATEC

じゅんかんコンビニ24

じゅんかんコンビニ24は、不用になった資源物を回収する無人施設です。
ご不用になった資源物を持ち込んでいただくことで
資源物の種類と重量に応じて「リサイクル貢献度」が貯まり
アンケートに回答いただくことで商品券がもらえちゃう便利でお得なサービスです。



回収品目	古紙	金属製品	アルミ缶	ペットボトル
	小型家電	パソコン	携帯電話	古布・繊維類

- 千歳北陽店 千歳市北陽5丁目1-1
- 千歳みどり台店 千歳のみどり台北4丁目2-8
- 恵庭店 恵庭市黄金南5丁目9-15

詳しい回収品目やご利用方法については Webをご覧ください。

じゅんかんコンビニ24 検索

削 除

☆本人・ご家族 割引あり!

お問い合わせ・お申込み

☆大型特殊通常料金
(限定解除含む)
北海道公安委員会指定

全ふじやグループ

千歳自動車学校

066-0045
千歳市真々地 2丁目 5-2号

TEL0123-23-3213
FAX 23-3535

<http://chitose-ds.co.jp/>
担当: 玉腰・戸塚



王子ゴルフガーデン苫小牧
OJI GOLF GARDEN TOMAKOMAI

苫小牧市柳町2丁目5番10号
(苫小牧イオン隣り)
TEL: 0144-55-5454 FAX: 0144-55-9288

期 間	営業時間	毎月「王子の日」等各種イベント開催中! 詳しくは、お問合せ下さい。
4月~10月	8:00~22:00	マネージャー 依藤 友彦 / スタッフ 永濱 光信(74歳00)
3月~11月	8:00~21:00	
12月~2月	9:00~21:00	
早朝営業 (4月~11月)	6:00~8:00	

王子不動産株式会社
北海道支店

防 衛 省 職 員 団 体 傷 害 保 険
家 族

<総合賠償型・親介護補償型(特約)オプション>
<団体長期障害所得補償保険「長期所得安心くん」略称:GLTD>

防 衛 省 退 職 後 団 体 傷 害 保 険

防 衛 省 共 済 組 合 がん 保 険
団 体 取 扱

<お見積・資料請求 <http://webby.afiac.co.jp/bouei/>>

防 衛 省 共 済 組 合 火 災 保 険
団 体 取 扱

☆ その他各種の損害保険
【取扱代理店】 **弘済企業株式会社**

詳しくは、下記の東千歳駐屯地保険常駐員にご相談ください。
東千歳駐屯地東厚生センター (内線4766)
渡辺・奥山・高橋・清水まで

株式会社マリアージュインベルコ千歳支社

ベルクラシックリアン平安閣

御婚礼・成人式着物・各種ご宴会・御法要等承っております
千歳市錦町4丁目9番地 TEL 0123-26-1163 (担当: 関)

THE BELLCLASSIC **Lien** HEIANKAKU

削除

「隊員募集への協力について」

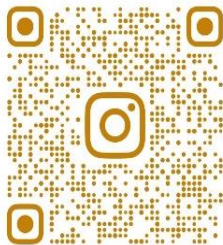
令和六年度、陸上自衛隊北部方面隊では、自衛官候補生及び曹候補生を始め、防大、生徒等の募集に日々努力をしておりますが、今般の募集状況は非常に厳しい状況にあります。

将来にわたる平和を維持するため、第一線部隊や隊員も「自主募集」に強く取り組む必要性を痛感しております。

ご家族、OBの皆様、隊員のご友人等で、「自衛官」という職業に興味がある方をご存じでいらっしゃいましたら、ご連絡をお願い致します。(0123-23-5131 内線2681岩浪1曹まで)



ななてい「X」



ななてい instagram



閲覧数50000人越え

フォロワー数1000を突破しました！！

ご友人やご親戚、ご近所の方にぜひ、「ななてい」SNSのご紹介をお願いします。

閲覧後は「フォロー又はいいいね」をお願いします。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしのこととお喜び申し上げます。

今年度も第七偵察隊は『やるべきことをやる』を実践し練度向上を図り、あらゆる任務に対応できる精強な部隊を目指して訓練に邁進していきます。

また、本年も各種行事において、『家族の日』を予定していますので、より多くの参加を心よりお待ちしております。

広報陸曹 幌 恭輔

各種訓練等を、

「ななてい」Twitter「X」

「ななてい」Instagramにて

アップしていますので、閲覧・登録をよろしく願います。今後も変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

北海道千歳市祝梅1016

第七偵察隊

0123-23-5131

(内線2681)

